

熊野古道センター（仮称）常設展示 展示計画

大項目	小項目	内容	展示手法等
A 世界遺産の登録	A - 1 世界遺産の登録	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産登録についての解説 「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録について 	展示ロビーで実施。 ユネスコのツールも参考
	A - 2 熊野三山（高野・吉野）	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録された霊場の現在の様子と歴史を示す。熊野三山を中心に、吉野・高野は参考程度 	
B 熊野古道の現在	B - 1 熊野古道の位置と範囲	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産に登録された範囲と位置の全体を示し、特に広大な森林のある紀伊半島と、熊野灘の海に平行してつづく『伊勢路』を“海道”や熊野川の“川道”を含めて強調する。 	大型地形模型（地図） 情報の入れ方に工夫を要する。
	B - 2 リアルタイム熊野古道 1	<ul style="list-style-type: none"> 「今」の熊野古道を最新の映像技術で24時間、3ヶ所程度を選択（松本峠・尾鷲湾・馬越峠など）に常設カメラを設置 時には、祭りなど中継もする。（技術的な調整必要） 	デジタル・ハイビジョンモニター（TV画面）の位置と大きさの選択に留意。
	B - 3 熊野古道の気象と風景	<ul style="list-style-type: none"> 熊野地方の気象の特徴、現在の状況、黒潮情報も提供する。 熊野古道（三重県内16ルート）の四季および風景のクライマックス（例：風伝峠の笠雲）の映像。 気象と風景・海の表情をリンクさせることも配慮。 <p style="text-align: right;">2</p>	気象海洋衛星NOAAの黒潮情報。 映像データ・ベースをモニターでみせる。
C 熊野の歴史	C - 1 熊野古道の歴史（キーワードによる）	<ul style="list-style-type: none"> 来館者に熊野（古道）の歴史をすべて展示解説することは不可能。選択して組み合わせる。 キーワードによる解説を行う。（要キャプション） 「修験道・者」「蟻の熊野詣」「熊野御幸」「熊野御師」「熊野比丘尼」「補陀洛渡海」「九十九王子」「参詣曼荼羅」「神仏習合」「熊野水軍・海賊」「西国三十三番観音霊場」「八咫烏・牛玉札」「女性の参詣・巡礼」 	通史・年表的展示は行わない 絵図・遺品など一部を象徴的に活用する。 位置を示す地図を多用
D 熊野古道（伊勢路）を歩いた人々 道中記と絵図に見る	D - 1 どんな理由で人々は歩いたか	<ul style="list-style-type: none"> 100冊の道中記を読み取るところから浮かび上がる「近世巡礼者（参詣者）」の職業や旅の目的・理由など、伊勢路を歩いた人々の実態を示す。 <p style="text-align: right;">3</p>	
	D - 2 巡礼者の歩き方・街道の人々の迎え方	<ul style="list-style-type: none"> 上記、道中記に加え、絵図などから熊野古道を行く人、迎え人の現実を示す。 装束・持ち物・儀礼用具 宿・食事・接待法 道中記などから実証できるもの 	古道の一部をミニチュア化することも一方法。 実物資料も。 ジオラマも可。

	D - 3 熊野（古道） はどうして知 られたか	・参詣曼荼羅や熊野御師や熊野比丘尼は、現代風にい えば旅行パンフや旅行業者とも言える。 その巧みな宣伝術はどのようなものか。	参詣曼荼羅と、現代旅行曼 荼羅による対比。 曼荼羅の起こし絵など。
	D - 4 熊野古道（伊 勢路）を歩い た有名人	・「梁塵秘抄」「靈異記」などに散見する「伊勢路」を 通った参詣者・信仰者の記録や、定家・西行・鈴木 牧之・小野蘭山などの旅行記で構成する。	
E 熊野古道周 辺の自然と 暮らし	E - 1 熊野の自然 生態系と動植 物そして人々	・水を媒介として森林～里～川～海が密接に連なる熊 野の自然、そこで暮らす人々と自然の関係を一体と して表現したい。 動植物 大型動物・鳥・昆虫・魚介 古道近接植物・社叢・魚付林・巨木 薬用植物・有毒植物・シダ・ラン 漁師・猟師・農業者・林業者 漁場としての熊野灘 「熊野産物調」の諸生産物 「伊勢路」の中の地域性	動植物データベース 剥製は少なく 紀州犬・狼 ボタニカル・アート
	E - 2 クジラそして 魚群の来る海 の道	・クジラや季節により群来する海の動物たち、その漁 獲により、暮らしを支えてきた人々、そして感謝。 その海の道では、回船、漁船、川舟が活躍する。	
	E - 3 海の祭り 里・山の祭り 4	・映像データベースよりTVモニタへ、選択できる多 種多様な熊野の祭り。	TVモニタ
	E - 4 豊かな伝承の 世界	・神武・徐福など海から渡来した伝承の説話。 ・補陀洛渡海など、海の彼方へ旅立つ伝承。	アニメーション 5
	E - 5 石畳・石垣・ 石仏の意味	・熊野古道を作る石畳が熊野の多雨を、石垣が猪の被 害を意味するように、人々は道にいろいろな思いを こめてきた。 6	

1 ライブ映像のカメラや熊野古道センター（仮称）までのラインの設置は今回の設計業務から除外する。

2 映像素材は実施設計業務の中を含むものとする。

3 「道中記」資料の収集は、別途事務局が行う。

4 地域の祭礼・民族芸能の映像素材は事務局が提供。

5 アニメーション素案の提案は実施設計に含む。

6 生活誌的な視点から展示構成できるよう提案